

坂出市 政策部 政策課
課長補佐 兼 未来エネルギー推進係長
松浦 慎一

Road to 2050



未来を動かせ  ZERO CARBON ACTION 

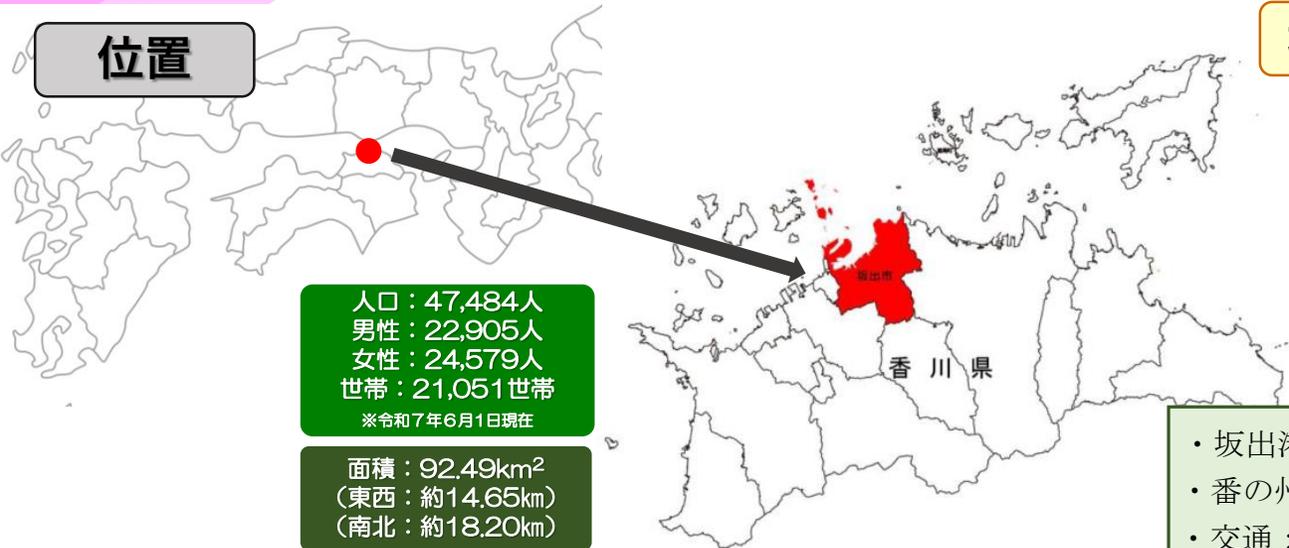
地域脱炭素マッチングイベント

日時：2025年7月31日（木）

会場：ベルサール東京日本橋

1. 坂出市の地勢

位置



地理的環境



- ・坂出港：重要港湾（港湾管理者：坂出市）
- ・番の州臨海工業団地：臨海部の大規模工業用地
- ・交通：坂出北ICフル化予定、さぬき浜街道4車線化予定（一部供用開始）

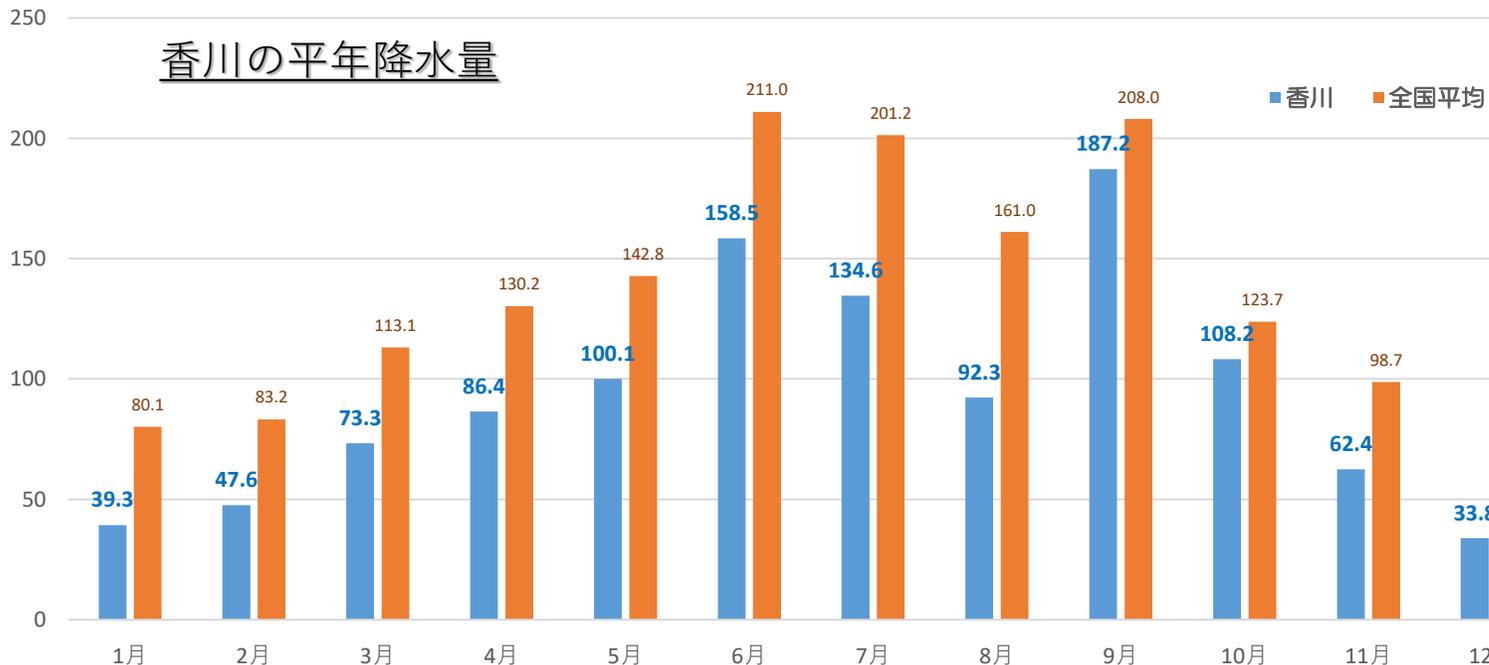


気候

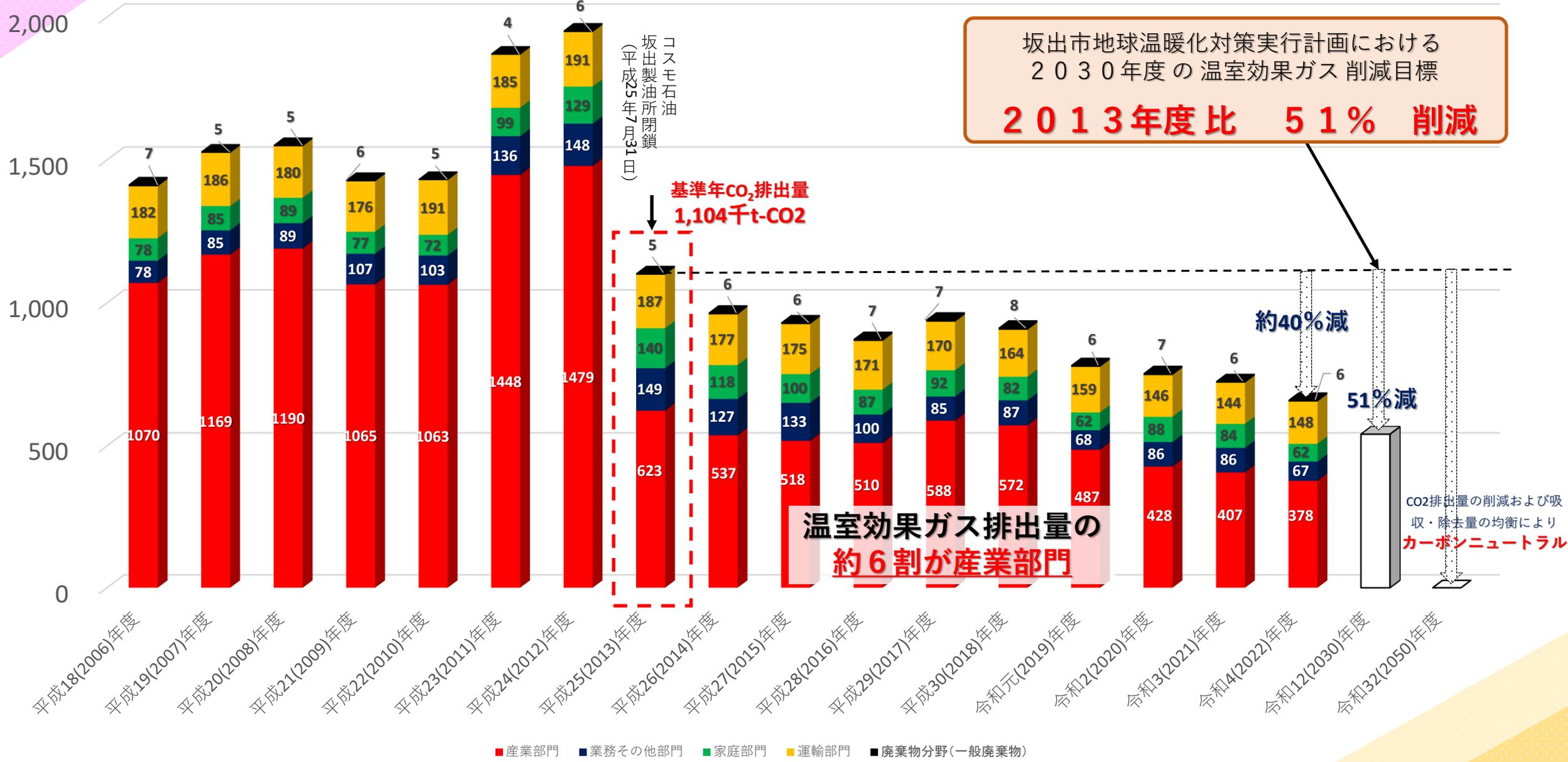
坂出市は瀬戸内式気候に属し、札幌市、東京、那覇市などと比べると約120～330時間長く、晴れの日が非常に多い地域

降水は梅雨期と台風期に集中し、夏季においては他県に比べて一段と降水量が少ない。

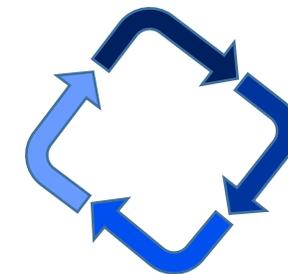
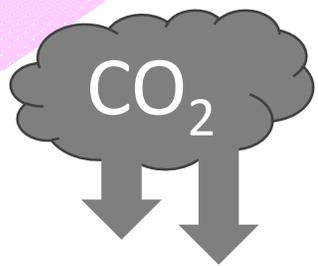
香川の年間降水量



2. 坂出市の温室効果ガス排出量



坂出市がめざす「ゼロカーボンシティ」



カーボンニュートラル

気候変動問題への対応
緩和策・ネガティブカーボン
意識啓発等による適応策

温室効果ガスの排出を
全体としてゼロとする

カーボンニュートラル
の実現に必要な
技術・製品に用いられる
資源の確保

サーキュラーエコノミー

持続可能な資源利用
有限な資源効率の最大化
廃棄物量の最小化

資源を無駄なく
循環させる



資源の無駄をなくし
温室効果ガスを削減



4. 坂出市の取り組み（公民連携による脱炭素事業の推進）



坂出市とTerra Motors株式会社とのゼロカーボンシティの実現に向けた連携に関する協定書締結式



坂出市とウォータースタンド株式会社とのゼロカーボンシティに向けたプラスチックごみ削減の推進に関する協定書締結式



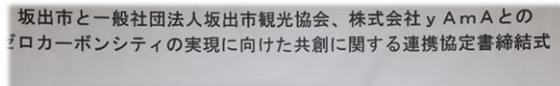
坂出市と国立大学法人香川大学による藻場の再生・創出による漁業資源増殖促進およびブルーカーボン（炭素固定化）によるカーボンニュートラル推進の連携に関する覚書



坂出市、坂出市観光協会、トヨタカラー香川株式会社の3者によるゼロカーボンシティの実現に向けた共創に関する連携協定締結式



坂出市と株式会社百十四銀行との移住、定住促進支援策ならびに脱炭素事業の連携、共創に関する覚書調印式



坂出市と一般社団法人坂出市観光協会、株式会社yAmAとのゼロカーボンシティの実現に向けた共創に関する連携協定書締結式



坂出市と一般社団法人坂出市観光協会、株式会社yAmAとのゼロカーボンシティの実現に向けた共創に関する連携協定書締結式

坂出市は公民連携手法を活用した
脱炭素事業を積極的に展開

庁内横断的に施策を
展開できる環境が整う

ゼロカーボンシティの実現に向けては、より一層**官民が連携**し、
それぞれの**知的・物的資源**および**ネットワーク**を有効に活用
し、共に考え、共に創る「**共創**」を推進することが重要

課題

- ・ 市民、事業者を巻き込んだ**地域ぐるみの脱炭素推進**にかかる手法
- ・ 施策を推進する際の**コスト**（国、県の補助金等の活用、事業者との連携）
- ・ 近隣市町との連携
- ・ **新技術**を活用した施策の検討

脱炭素事業に対する更なる公民連携の必要性

施策

- ・ PPAモデルの普及
- ・ 既存ストックおよび新築建築物のZEB化、ZEH化
- ・ 電気自動車（EV）の普及促進 など

- ・ **水素等新エネルギー分野（市域全体の水素戦略等）**の検討、具体化
- ・ **ブルーカーボン等吸収源対策**（ブルークレジット化含）
- ・ **ペロブスカイト型太陽電池**などの利活用、常用化
- ・ **スマート農業**関連 など

新技術の導入
実証事業など

企業版ふるさと納税の活用

（法人税等から最大で約9割を税額軽減）

制度を活用した
プロジェクトの立ち上げ